

令和4年度 第2回学校運営協議会（記録）

令和4年度第2回学校運営協議会を令和4年12月14日（水）13時00分より、9名の委員の出席のもと開催しました。

- ・北條 俊介 様（本校PTA会長）
- ・渡邊 一雄 様（真駒内東町町内会 会長）※欠席
- ・山名 常二 様（澄川第九町内会 会長、精進川美化・緑化の会 会長）
- ・菊地ひとみ 様（社会福祉法人札幌肢体不自由福祉会 施設長）
- ・戸倉 聡 様（医療法人仁友会日之出歯科真駒内診療所 会長）
- ・高橋 和明 様（札幌大学 教授）※欠席
- ・上林 宏文（本校 校長）
- ・近藤 正臣（本校 副校長）
- ・越田 淳（本校 教頭）
- ・橋本 雅志（本校 事務長）
- ・寺尾 瑞穂（本校 教諭）

最初に、「本校の教育活動」について、各学部が2学期に行った特色ある教育活動をプレゼンテーションソフトや動画を使い、副校長が説明しました。中学部や高等部の宿泊研修や見学旅行、小学部学習発表会、中学部文化祭、高等部祭を中心に、写真をふんだんに使って委員の方に見ていただきました。学習発表会や文化祭、高等部祭の文化的行事は、新型コロナウイルスの感染症対策のために、当該学部の保護者にのみの公開となりましたが、一部で写真撮影のボランティアの方に入っていたことも報告されました。



また、文化祭で中学部3年生が作った映像作品「未来からの手紙」を視聴しました。この作品は、中3の保護者が実際に毎年成長の記録として書いてる手記をもとに、3名の生徒が15年前にタイムスリップして主人公の生まれたときのことや、保護者の思いを知るといった内容に台本を練り上げた映像作品です。中3の生徒たちの頑張りにより、委員の皆様は映像の世界に引き込まれていました。

続いて、「地域とともに進める取組・共同活動」をテーマに「意見交流」を行いました。こんなことができるのではと来年度につながるように、今回と次回の中でアイデアを膨らませていきたいという目的で、アイデアや地域の情報などを委員の皆様にご発言していただきました。次のような意見があがりました。

○フラワースマイル作戦について、高等部の生徒が週に1回程度でも精進川美化・緑化の会の方と共に継続して、水やりなど花の手入れをしていきたい。

○地域の町内会との合同避難訓練について

- 連合町内会では、小学校区ごとに避難することになっている。
- 本校が2次的な避難所になっていることが、地域にはまだあまり知られていないのでは。
- Do Hug という避難所運営ゲームがある（本校にも1セット）。防災のことを知るにはとてもよいので、町内会と合同で研修会をしてみるのもいいのでは。
- 自分の施設でも地域と合同の避難訓練を考えていかなくてはならないのでは。

○パラスポーツなど福祉事業所と合同でのイベントについて

- 委員の方の事業所では、カルポッチャとって、床にまいたカルタのカードをポッチャのボールを転がして取っていくというレクリエーション的な内容で行っている。参加しやすいのでは。
- 一緒にすることで、高等部の生徒にとっては卒後の生活のイメージにつながるのでは。

○お祭りなどの福祉事業所との共同開催について

- 南区の健康フェアが複数の会館で実施されている。そこに本校も参加していく方法もある。

○福祉事業所での冬の外遊びの場所確保について

- 児童デイでは適している公園などが近くになくて苦労している。
- 成人の事業所ではあまりニーズがない。
- 本校のおやじの会の雪山づくりが冬休み中にあるので、その活用もあるのでは。



次回の学校運営協議会で、今回の意見などを膨らませてさらにアイデアを出し合い、プランを考えていきたいと考えています。委員の皆様、どうかよろしく願いいたします。

（教頭 越田 淳）